（別紙4（2））

事業所名　グループホームひまわり

作成日：　平成　23年　　2月　　1日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	過去数名の入居者様が出て行ってしまい、ケガにもつながり、警察のお世話になった。御家族にも報告しなくてはならない。御家族も施錠に関しては賛成している。	グループホーム内での施錠は必要であり、事故防止へとつながる。	施錠は身体拘束と言われるが、御家族の意見も尊重して運営していきたい。御家族も施錠は身体拘束ではないと思っている。	12ヶ月
2	38	利用者に対する言葉づかい、幼稚な言葉かけをさけるように（子供扱いしない）指導しているが、職員本人の自覚がない為徹底出来ていない。	利用者様一人ひとりにきめこまなサービスを提供したい。職員の質の向上もレベルアップさせていきたい。	毎月職員会議にて職員一人ひとりに指命して、自分の今月の反省点・問題点を告げてもらい改善につなげている。	12ヶ月
3	51	現状では、外気の寒さの為（今年は特に寒い）戸外への外出支援は行えていない。	寒い時にでも外出支援を行なえるようにしていきたい。	公用車やタクシーを使い、外出する楽しさを感じて頂けるような工夫をしていきたい。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。
注）完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。